

JR東労組盛岡

No.9

2021年8月20日

東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

郵便番号 020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目 16 番 31 号

発行人 佐々木 克之

編集人 情 宣 部

NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157

JR 033-2238-2239 FAX 033-2230

組合活動への支配介入・ハラスメント行為は許さない！ バス東北本部が緊急申し入れ提出

ジェイアールバス東北本部

第3号

2021年8月13日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

**「組合活動への支配介入・ハラスメント行為を是正し
安全・安心な職場環境の確立を求める緊急申し入れ」を行う!!**

バス盛岡分会では、6月28日に2021年度夏季手当の妥結結果に対する組合員の切実な声を組合掲示板に掲示しました。その後、現場長から分会長が呼び出され「掲示板貸し出しの規約の禁止事項にあたり、本社の判断次第では掲示板を貸せなくなるかもしれない」と伝えられたため、分会長は掲示板を活用して組合員の声を訴えることの正当性を主張しつつも、適切ではない部分もあったため、現場長に謝罪し掲示物を剥がしました。

しかし、7月9日に現場長より分会長が再度呼び出され、掲示していた「ダイヤがきつい」との組合員個人の声に対して「ダイヤがきついなら楽にしてやる。その代わりに20人の転勤が発生すると本社が言っている。掲示物に関してだって訴訟もありえる」と信じられない発言をしました。この発言をバス盛岡分会は脅迫と捉え、労働組合活動への支配介入であると強く抗議しましたが、現場長は7月13日に「あくまで可能性の話してであるが、根拠については本社に聞いてほしい。楽をしたいならダイヤを減らして支店を縮小する」とまたもや分会長へ脅迫ともとれる発言をしました。

バス東北本部は、盛岡分会からの報告を受け、本社に確認したところ、「本社では、そのような話しは一切出ていない。転勤者を減らそうとしているのに逆行している」との返答を受けました。しかしバス盛岡分会としてではなく、組合員個人の意見に対して、現場長がなぜそのような言動を繰り返したのか、本社の誰が言ったのかなど事実関係が明らかになっていません。そのことからJR東労組バス東北本部は、現場長から職場に対し説明をすることを強く求めてきましたが、現在でも現場長から分会長へ高圧的な態度に対する謝罪はあったものの、言動に対しては「本社の指示」と繰り返し、納得できる明確な回答はありません。

したがって、現場長の言動は、あまりにも不誠実な対応であるため8月12日に下記の通り申し入れを行いました。

1. 盛岡支店の現場長が「20人の転勤が発生する」とバス盛岡分会長に対して発言した根拠を明らかにすること。
2. 今回の盛岡支店の現場長が発言に至った経緯について明確な回答を示すこと。
3. JR東労組への支配介入・ハラスメント行為を行わないこと。

今回の盛岡分会の掲示板を活用した取り組みは、夏季手当の結果を受けての組合員の思いや日々の職場での奮闘を訴えたものであります。ダイヤに関しては、様々な意見がある中で安全・健康を第一に職場を守ることも真剣に考え、盛岡分会では組合員とともに議論を重ねています。今回の事象を許すことにより個人の意見すら言えない風通しの悪い職場をつくり出し、要員不足が深刻な中で更なる人材流出に繋がる恐れもあります。

今回のたたかいは、今後のバス東北の将来に関わる重要な事象です。安全・安心・働きがいのある職場をつくり上げるために全組合員一丸となったたたかいはつくり出していきましょう！

**不当労働行為を許さず、職場意見が最大限反映される
安全・安心な職場をつくり上げるため全組合員でたたかおう！**

**バス東北本部と共に、不当労働行為とハラスメントを
絶対に許さないたたかいを職場から創りだそう！**